

いま決断しなければ、いつ決めるのか 旧精神科病棟（鶴岡病院）の解体

鶴岡市議会3月定例会では、県立の旧鶴岡病院解体と人工芝サッカー場整備を巡って、議会の意見が分かれています。

旧鶴岡病院は、土地と建物を県が市に無償譲渡し、解体工事と人工芝サッカー場を市が行います。

議会では、「県が責任を持って解体するべき」「財政が厳しいのは県も市も同じ」との意見が多くあります。共産党市議団は、「県の病院事業は2017年度には資金不足比率

が10%を超え、年間の収入の1割以上の赤字で、20%になれば、国に経営健全化計画を提出しなければならぬ瀬戸際にあった。

市当局はこれまで10年間も、筋を通して、県の責任で解体して欲しいと求めてきたが、かなわず、ようやく解体費用の半額を県が負担することで、県と市の協議がまとまった。

この3年間の国のコロナ補助金のおかげで、病院事業にゆとりが生まれた今こそ、決めなければならぬ時。

国の過疎債は5000億円しかなく、もし先送りしたならば、年度内の認可は不可能だ。今決断しなければ、いつ決めることができているのか。それが問われている」との判断です。

過疎債を活用

旧病院は精神科病棟で、県立こころの医療センターが開院した2015年3月に閉院。市は病院解体と跡地に県営サッカー場整備を、重要事業として県に要望してきました。

解体費は約13億円の試算で、県が2分の1の6億5千万円を負担します。

残りは過疎債を充当し、7割が交付税措置され、市の負担は3割の1億9500万円。人工芝サッカー場の事業費は約10億円。

内訳は、スポーツ振興くじ助成金5800万円を除く約9億4200万円に過疎債を充当し、7割が交付税措置され、市の負担は3割の2億8200万円。全体の工事費用約23億円のうち県の負担は6億5千万円で、市の負担は4億7700万円の見込みです。



関とおおの県議選勝利をめざす日本共産党演説会が19日、笠井亮衆院議員を迎えて、東京第一ホテル鶴岡で開催され、約300人が参加しました。

村の四季

39

鈴木重雄（八色木）

村の伝統を継いで⑤ 八色木相撲（つづき）

梵天相撲の力士の宿は小鷹三左衛門が務めていた。

相撲の終わった力士は、宿に寄り風呂を浴びて垢を流し、夜食のお握りを食べ、浴衣に着替えて帰る。

土俵の上での取り組みが終わると、お握りの角力飯（すもうめし）を、そね（両手盆）や、半切りに載せて振るまう。

もちろん、勧進元は商品のお金や品物を、何日も前から村を廻り、寄付を願うのである。

八色木相撲梵天

江戸時代中期、享保19年（1734）に、八色木村の水野辰之助に生まれた「友綱」は、江戸相撲で、幕の内から関脇に昇進した。

村人は、その功績を讃え、毎年8月17日の夏祭りに、薬師堂境内で相撲大会を開催した。優勝者に与える梵天（3番切り、5番切り、7番切り）は、友綱が土俵に正座した姿を形取ったものである（図）。

梵天は、まとまりがよく、気品に優れ、近

郷近在の若者が八色木梵天を目指して集まり、盛大をきわめたものである。

友綱は、本名を理助という。

玉垣額之助に入門し、『日本相撲史』の上巻で、彼の四股名を初めて見るのは、江戸番付第1号の宝暦7年（1757）10月場所からである。

同8年に西方前頭の幕下6枚目に入幕し、25歳だった。

同11年（1761）

に小結となり、明和元年（1764）10月場所を最後に引退するまで、幕内在位24年間、このうち小結、関脇を11場所務めた。

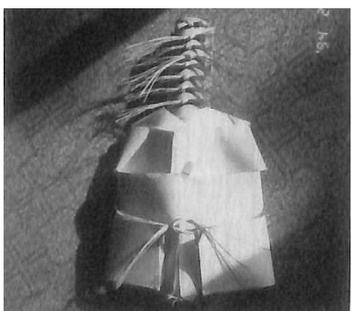
友綱は、庄内藩酒井家のお抱え力士で、明和5年（1768）以降35勝5敗の好成績を収めた。

一節には、大関の力を備えながら、体が小さいので、看板としての見栄に欠けたため、関脇で留まったとも伝えられている。

礼儀正しく、武士の風格を備えていた。

初代出羽海をはじめ、多くの弟子を育て、技の伝授と同時に、人間育成にも尽力された。天明7年（1787）、夏巡業地の越後で没53歳。

花筏健「おらえの先祖は相撲取」より抜粋。翌、天明8年（1788）、追善相撲を薬師堂で行う（飯鉢文書）。



「旧東田川郡役所等の国指定史跡(答申)に思うこと」 4月15日 青山 崇氏が東田川文化記念館で講演

東田川文化記念館郷土研究サークル講演会が4月15日(土)13時30分から同館で行われます。

演題は、「旧東田川郡役所等の国指定史跡(答申)に思うこと」

講師は青山崇氏(山形市在住)です。

青山氏は、『近代遺跡調査報告書 政治(官公)

庁等)』2014年3月号・文化庁発刊の中で、旧東田川郡役所及び郡会議事堂の執筆をしています。

この報告書が、文化庁文化審議会の昨年12月16日の「国指定史跡の答申」に影響を与えたと考えられます。

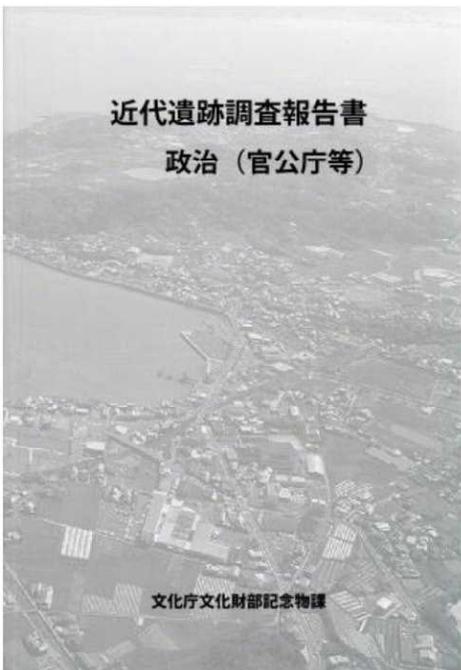
報告書では、旧東田川郡役所及び郡会議事



旧東田川郡役所(山形市)の遺跡(山形市) (山形市) (山形市)



旧東田川郡役所(山形市)の遺跡(山形市) (山形市) (山形市)



ひと 村山俊太郎・ひで夫妻 青山 崇

雲泥の差！ 1951年共産党衆議院議員団長川上貫一議員「除名」とガーシー議員除名

ガーシー議員除名問題に関わって、あるマスコミは、中立をよそおいながら、同じ除名

のごとく書き人々に誤解を与えかねない。

「村山俊太郎・ひで」連載の中に入れて戴く。

連載のレッド・パー

ジは、やがてマッカーサー指令で、戦前の治安維持法なみに共産党を壊滅する策に出る。アカハタ発刊停止・

堂が巻頭写真として掲載されています。

講演はどなたでも参加出来ます。

資料・会場準備のため、事前にお申込み下さいとのこと。電話0235(64)2537

「長沼温泉ほっぼの湯」食堂運営が(有田和楽に)

鶴岡市藤島庁舎では20日「長沼温泉ほっぼの湯」の食堂運営事業者の決定を公表しました。

3月10日まで募集受付を行い、1者が応募。14日にプレゼンテーション及びヒアリングが行われ、(有田和楽代表取締役 佐藤智信氏)が決まりました。現在のほっぼ食堂は3月末で閉め、新たな食堂が4月21日の目標で開始されます。

号で全面講和論の論陣を張り、社会党も全面講和であった。

このような情勢の中で35名の共産党議員団長であった川上議員は、50年1月、代表質問でおよそ次のように述べ、単独講和を厳しく批判した。

「国民の多数は単独講和に反対しておる。再軍備に反対しておる。同時に占領軍の早期撤退を望んでおります。ここに日本国民の名において、かような政治を即時中止し、日本国



大事な直衆議選です

県議選に近い。自民党からというか、無所属で出るのか、いわゆる吉村県政と皆川市政を敵視する側から3人の新人(市議を辞めた2人含む)が出るというウワサ。よって、定数5人に対し6人の少数激戦の形か。それは共産党を狙い撃ちか。

▲自民系が増えて良い事は期待できないだろう。だって彼らは、民主的で市民が喜んでる皆川市政の足を引っ張ってきたんだからサ。県議になったら、これまた県民の喜ぶ吉村県政の足を引っ張る事をするんじゃないの。

▲無理して作った百条委員会。最後を締めくくらずに勝手に放り出して、県議になろうってんだ。勝手だネ。

▲彼ら3人のポスターは同じ形だ。この3人、

憲法を守って、ポツダム宣言に基づく全面講和を実現するいっさいの政策を実行すること。を要求する。」というものであった。

このこと精神は今日本にも生かされ、賞賛されるものであって、除名などという屈辱は、懲罰動議を出した与党にこそ与えられるものである。

川上議員は次の53年総選挙で、再大阪2区から当選し、選挙民の政府与党への回答である。

県議になったら何をしようと言ったろうか。いわゆる政策が見えないんだヨ。気をつけないと、今問題になっている大軍拡と大増税、上がらない賃金や年金、暮らしを苦しめている物価高を、鶴岡市民は許したことになるんじゃないの。

▲共産党はついでという、吉村県政を支え、時には批判もしたが、積極的な提案をしながら県民の望む方向に進むよう力を入れてきたし、鶴岡市民の声を県政に届けてきたんだ。

▲個人ピラは見ていたかったですか。小中学校の給食費の無償化、子供の医療費無料など、皆さんの声で少しづつ前進しています。介護・国保税の負担軽減など、まだまだ課題は多いですし、日本政府に核兵器禁止条約の署名を求める意見書の紹介など、引き続き頑張らせてください。(石川)